

眼瞼下垂及び腋臭症の抽出方法

「JSPS-CDB 集計 DATA 作成」というアプリケーションを使用して抽出します。

下記の手順に沿ってご対応をいただけますようお願い申し上げます。

1、疾患データベース参照用アプリケーションのダウンロードを行う。

※普段使用している疾患データベースの登録用のアプリケーションとは異なります。

※すでに参照用アプリケーションを使用している施設につきましては、特に新しくダウンロードする必要はありませんので、P.6 へ進んでください。

インストール場所：日本形成外科学会ホームページ（会員専用ページ）
http://www.jsprs.or.jp/member/members_only/

ユーザー名 : venus19
パスワード : hGrY5ed8

2014.12.25

日本形成外科学会 疾患登録データベース 改訂に関するお知らせ

2014年12月25日
データベース管理部 部長
前川 二郎

日本形成外科学会疾患登録データベースの運用にご協力いただき感謝申し上げます。
さて、今回Ver.1.0.7として改訂版を配布致します。改訂箇所は以下の通りです。

万が一に備え、必ず、現在までの入力いただいたデータのバックアップをとり、
『資料3. 改訂版 インストールの方法 (PDF)v1.0.7』をお読みになりながら、操作
ください。

バックアップの方法は『資料3. 改訂版 インストールの方法 (PDF)v1.0.7』P.14
をお読みください。

疾患データベースアプリケーション(v 1.0.7)を、MacOSX 10.7.5 Lion以降のバ
ージョンでお使いになる場合に問題点が発見されております。アプリケーションを開く
前に『資料3. 改訂版 インストールの方法 (PDF)v1.0.7』の15ページにある補足2
をご確認の上、ご使用ください。

形成外科疾患登録データベースがバージョンアップ (v1.0.7)されました。このことは学会ホーム
ページ内「日本形成外科学会疾患登録データベース改訂に関するお知らせ」に掲載しておりますが、そ
の中の資料1で
「2014 年次の施設認定更新申請時に提出する CD-R のデータは、本改訂版(v1.0.7)をインストール
して作成します。」
とあります。この度の認定、教育関連施設、教育関連施設美容外科などの更新申請では、
CD-Rにデータを落とす前にv1.0.7をインストールしバージョンアップを行い、この新しいバージ
ョンを使ってデータをCD-Rに落とし申請して下さい。

改訂内容

平成26年4月からの健康保険診療報酬の改訂に伴うに医療行為分類マスターの改正です。
以下の配布資料をご確認。ご理解いただいた後に運用されることをお勧めいたします。


資料1. [はじめにお読みください ver 1.0.7](#)
資料2. [DB改訂要約 v1.0.7](#)
資料3. [改訂版 インストールの方法 \(PDF\)v1.0.7](#)
資料4. [改訂版 マニュアル.pdf](#)
資料5. [改訂版 日本形成外科学会手術医療行為分類マスターJSPSCM3](#)
資料6. [改訂版 日本形成外科学会手術医療行為分類マスターJSPSCM3](#)

改訂版アプリケーション インストールデータ

【Windows版 (WindowsXP/Vista/7)】
[SetupJSPS-CDB登録.exe \(13.315KB\)](#) [SetupJSPS-CDB参照.exe \(8.389KB\)](#)

【MacOSX版】
お使いのMacOSXのバージョンをご確認の上、以下よりダウンロードしてください。
(MacOSX10.5 Leopard 以降のMacOSX)
[SetupJSPS-CDB登録.dmg \(40.960KB\)](#) [SetupJSPS-CDB参照.dmg \(35.840KB\)](#)

(MacOSX10.4 Tiger 以前のMacOSX)
[JSPS-CDB登録インストールPowerPC版.dmg \(40.960KB\)](#)
[JSPS-CDB参照インストールPowerPC版.dmg \(35,840KB\)](#)



ご利用の OS の [SetupJSPS-CDB 参照](#)をインストールしてください。

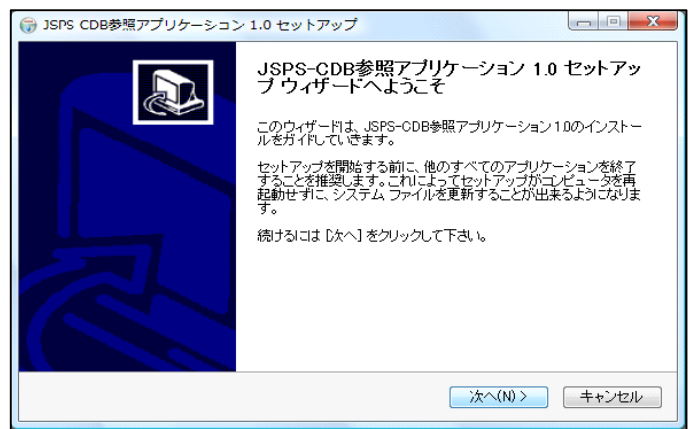
※登録アプリケーションをインストールしたパソコンに、参照アプリケーションをインストールする必要はありません。参照アプリケーションは、登録アプリケーションをインストールしたパソコン以外のパソコンにインストールしてください。

インストール方法

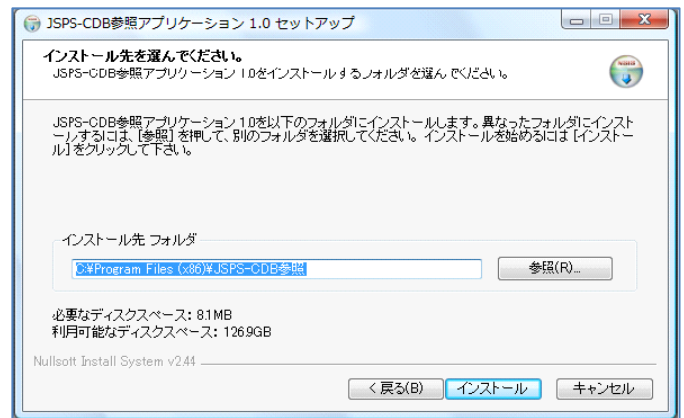
<OSがWindowsの場合>

① 学会ホームページより「SetupJSPS-CDB 参照.exe」というファイルをダブルクリックしてください。

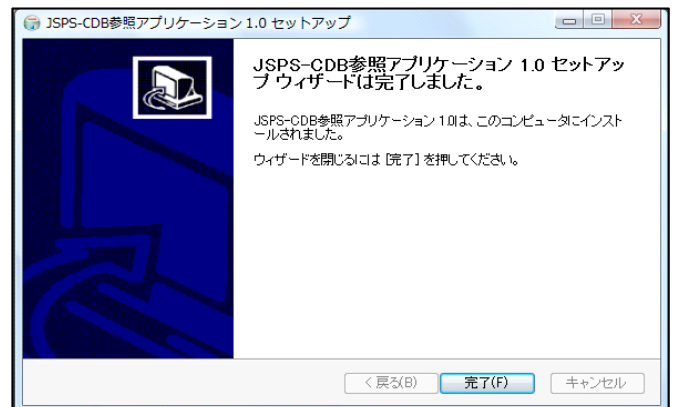
② 「JSPS-CDB 参照アプリケーションセットアップ」画面が表示されます。セットアップを続けるには「次へ」ボタンをクリックしてください。



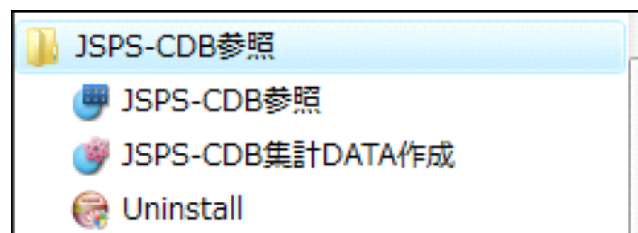
③ インストール先フォルダを指定し、「インストール」ボタンをクリックするとインストールが開始されます。



④ インストール完了画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。



- ⑤ 「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」を開き、「JSPS-CDB集計DATA作成」というフォルダが追加されていることを確認します。そのフォルダ内の「JSPS-CDB集計DATA作成」をダブルクリックすると、CDB集計DATA作成アプリケーションが起動します。



参照アプリケーションインストール時に「JSPS-CDB集計DATA作成」というアプリケーションが同時にインストールされます。これは集計データ作成アプリケーションといい、疾患データをExcel等の表計算ソフトで使用可能なデータを作成するためのアプリケーションです。

今回はこの、集計データ作成アプリケーションを使用して抽出いたします。

<OSがMacの場合>

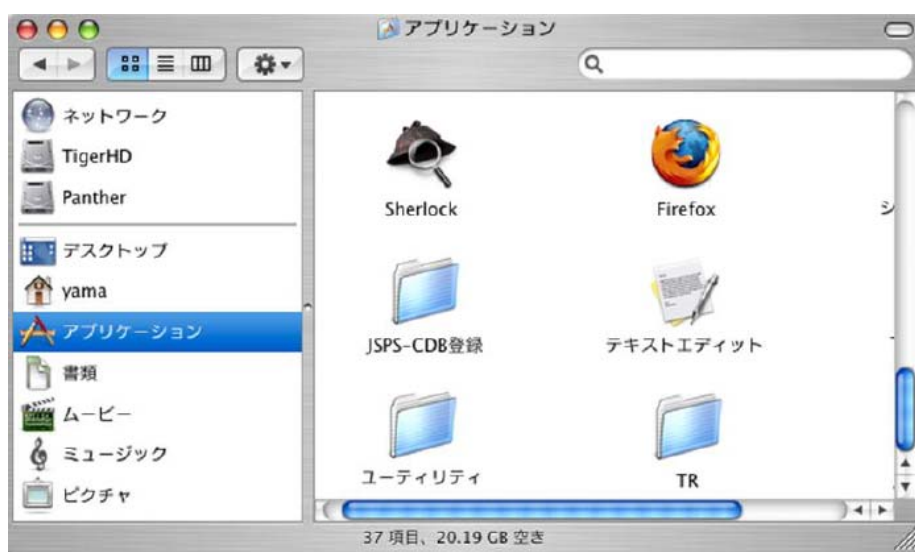
① 学会ホームページ(1頁目参照)より「JSPS-CDB 登録インストール.dmg」というファイルをダブルクリックしてください。

(MacOSX10.4 Tiger 以前の MacOSX をお使いの場合は「JSPS-CDB 登録インストール PowerPC 版.dmg」ファイルをインストールしてください。)

② 「JSPS-CDB 登録インストール」というウィンドウが表示されますので、中の「JSPS-CDB 登録」フォルダをアプリケーションフォルダにコピーしてください。



「JSPS-CDB 登録インストール」ウィンドウが自動で開かない場合は、デスクトップに表示される「JSPS-CDB 登録インストール」ディスクイメージをダブルクリックしてください。



アプリケーションフォルダにコピーされた状態の表示例

- ② アプリケーションフォルダにコピーした「JSPS-CDB 登録」フォルダを開き、中の「JSPS-CDB 集計DATA 作成」をダブルクリックすると集計アプリケーションが起動します。



「JSPS-CDB 登録」フォルダ内部表示例

- ③ 集計アプリケーションが正常に起動したら、デスクトップにある「JSPS-CDB 集計インストール」ディスクイメージを「ゴミ箱」に入れてください。

登録アプリケーションインストール時に「JSPS-CDB 集計DATA 作成」というアプリケーションが同時にインストールされます。これは集計データ作成アプリケーションといい、疾患データをExcel 等の表計算ソフトで使用可能なデータを作成するためのアプリケーションです。

今回はこの、集計データ作成アプリケーションを使用して抽出いたします。

2.集計データ作成アプリケーションを使用する

PRSファイルの書き出し

疾患データは、集計データ作成アプリケーションで集計データを作成することで、Excel等の表計算ソフトで読み込み可能になります。集計データを作成するには、まず疾患データをPRSファイルとして書き出す必要があります。

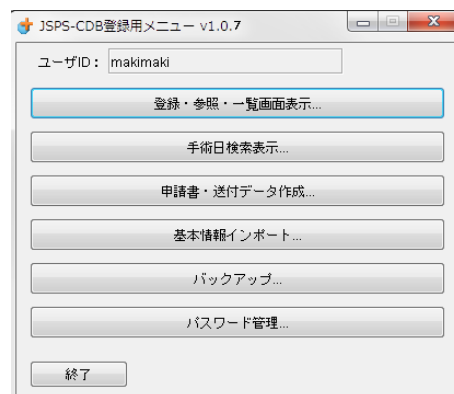
PRSファイルとは

データベースとして管理されている疾患データを、個々のファイルとして抽出するためのファイル形式です。本ソフトウェアで書き出し・読み込みができます。

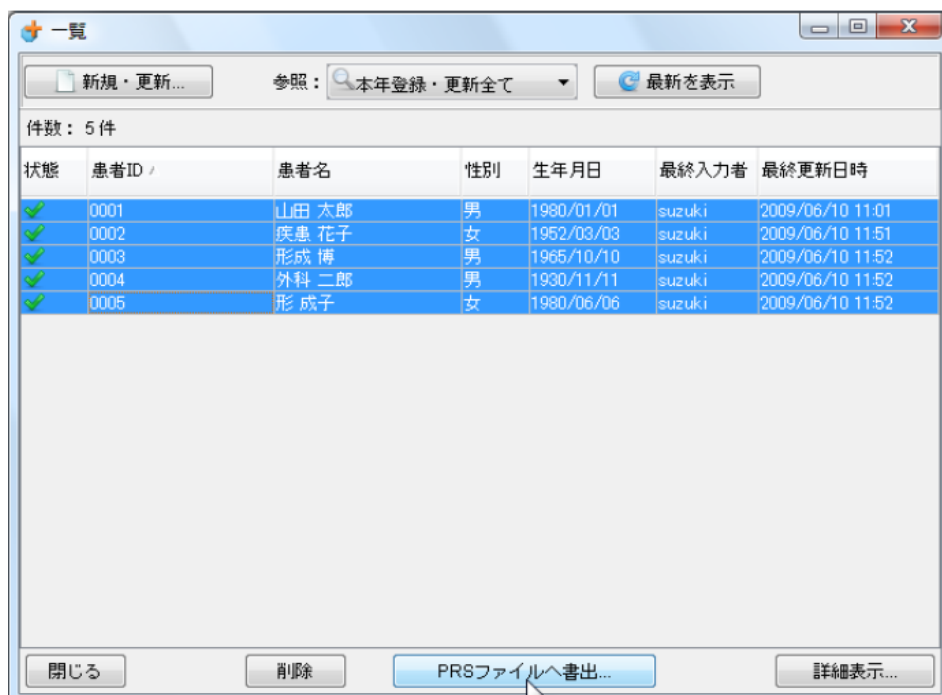
PRSファイル書き出しを行えるのは、PRSファイル書出許可の設定が「個人情報含め許可」もしくは「個人情報無し許可」に設定されている利用者のみです。

【PRSファイル書き出し手順】

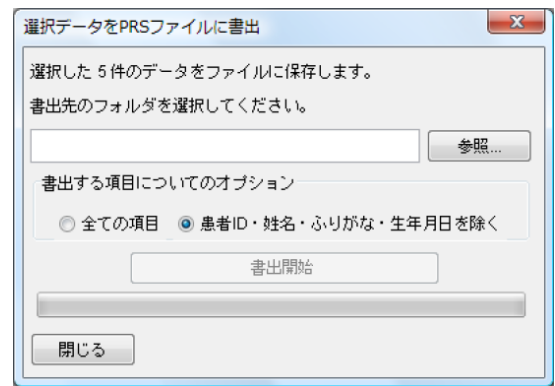
- ① 登録アプリケーションまたは参照アプリケーションに利用者としてログインし、疾患データ一覧画面を開いてください。



- ② 疾患データ一覧の中から、書き出しを行うデータを選択し (Windowsの場合は「Alt」+「A」ですべてを選択できます) 画面下の「PRSファイルへ書出」ボタンをクリックしてください。



- ③ 「選択データをPRS ファイルに書出」ウインドウが表示されます。「参照」ボタンをクリックして書出先フォルダを指定してください。



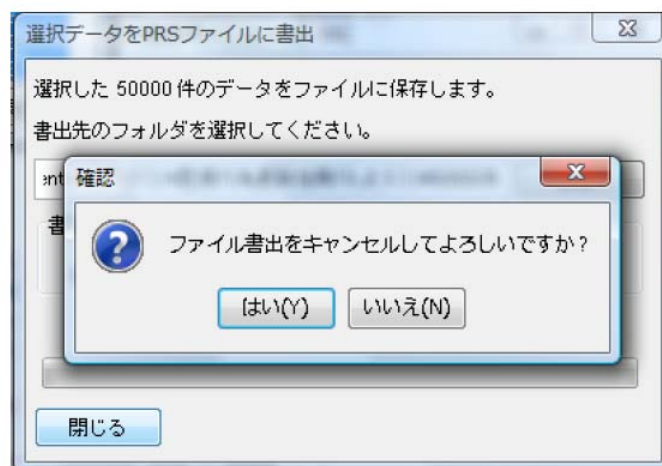
- ④ 「PRS ファイル書出許可」権限で、「個人情報含め許可」と設定されている利用者は上記画像のような「書出する項目についてのオプション」が表示されます。「全ての項目」、「患者ID・姓名・ふりがな・生年月日を除く」のいずれかを選択してください。「個人情報無し許可」と設定されている利用者はこれらのオプションは表示されません。

- ⑤ 「書出開始」ボタンをクリックすると、選択した疾患データがPRS ファイルとして書き出されます。書き出す際、操作を行った日時がついた「PRS 書出yyyymmdd_HHMM」というフォルダが自動生成され、その中にすべてのPRS ファイルが書き出されます。（ローマ字部分=日付）

例：2010 年1 月30 日18：00 にPRS ファイル書出を行った場合

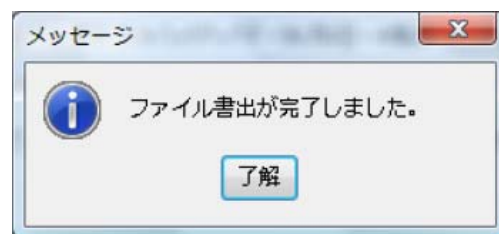
→「PRS 書出20100130_1800」というフォルダ名になります。

書き出し中に「選択データをPRS ファイルに書出」ウインドウの「閉じる」ボタンをクリックすると、ファイル書出をキャンセルするか否かを確認するウインドウが表示されます。書き出し作業を続ける場合は「作業を続行」を、書き出し作業を中止する場合は「中止する」をクリックしてください。



PRS ファイル書き出し作業中に閉じるボタンをクリックした場合のウインドウ表示例

- ⑥ 「ファイル書出が完了しました。」というメッセージウインドウが表示されましたら、ファイル書き出し完了です。「了解」ボタンをクリックするとメッセージウインドウと「選択データをPRS ファイルに書出」ウインドウが閉じられます。



名前	更新日時	種類	サ
PRS書出20090610_1258	2009/06/10 12:58	ファイル フォルダ	

書き出された PRS フォルダの表示例

ファイル書き出し時の注意点

- ・ 「PRS 書出yyyyymmdd_HHMM」フォルダには、00000001.prs から始まる数字8桁の名称がついた PRS ファイルとindex.prs というファイルと一緒に保存されます。数字8桁のPRS ファイルは書き出しを行った疾患データの数だけ書き出されます。
- ・ これらのPRS ファイルは、集計データを作成するまでは、必ず同一の「PRS 書出yyyyymmdd_HHMM」フォルダ内に保存したままにしておいてください。別のフォルダへPRS ファイルを移動したり、名称を変更したりすると、集計データを正しく作成できなくなる可能性があります。また、PRS ファイルの取り違えを防ぐために、PRS ファイル書き出し作業完了後、すぐに集計データ作成作業を行われることをお勧めします。
- ・ お使いのOS環境や集計データ数によって、書き出しに非常に時間がかかる場合があります。

3. 集計データを作成する

書き出したPRSファイルを集計データ作成アプリケーションに読み込み、集計データを作成します。

● 集計データ作成アプリケーションを起動する

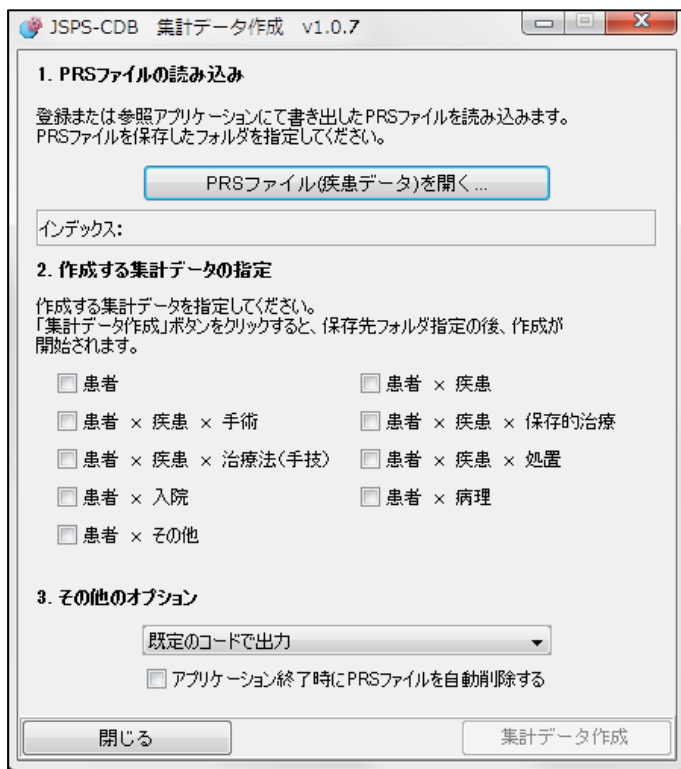
【Windowsの場合の起動方法】

[スタートメニュー]→[すべてのプログラム]より、「JSPS-CDB登録」または「JSPS-CDB参照」を選択し、中の「JSPS-CDB集計DATA作成」をダブルクリックしてください。

【Macの場合の起動方法】

[アプリケーションフォルダ]より、「JSPS-CDB登録」または「JSPS-CDB参照」フォルダを開き、中の「JSPS-CDB集計DATA作成」をダブルクリックしてください。

● 集計データ作成アプリケーション画面



集計データを作成する

書き出したPRSファイルを集計データ作成アプリケーションに読み込み、集計データを作成します。

● 集計データ作成アプリケーションを起動する

【Windowsの場合の起動方法】

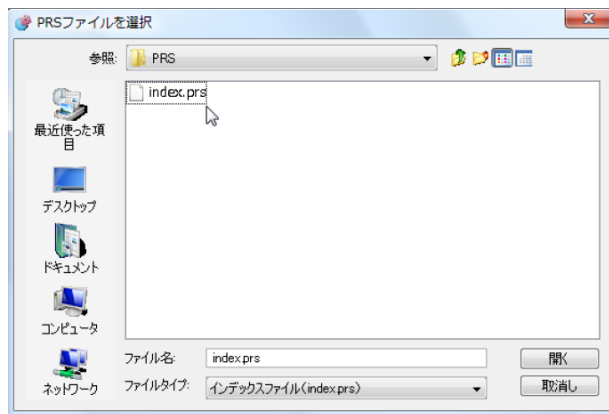
[スタートメニュー]→[すべてのプログラム]より、「JSPS-CDB登録」または「JSPS-CDB参照」を選択し、中の「JSPS-CDB集計DATA作成」をダブルクリックしてください。

【Macの場合の起動方法】

[アプリケーションフォルダ]より、「JSPS-CDB登録」または「JSPS-CDB参照」フォルダを開き、中の「JSPS-CDB集計DATA作成」をダブルクリックしてください。

● 集計データ作成アプリケーション画面

- ① PRSファイルの書き出し(P.8)の手順で書き出したPRSファイルを読み込みます。「PRSファイル（疾患データ）を開く」ボタンをクリックしてください。
- ② 集計データを作成するPRSファイルが保存された「PRS書出yyyyymmdd_HHMM」フォルダ内の「PRS」フォルダより、index.prsというファイルを選択してください。



- ③ 作成する集計データの種類を指定します。画面にある8つの選択ボタンより、「患者×疾患×手術」を選択してください。

2. 作成する集計データの指定

作成する集計データを指定してください。
「集計データ作成」ボタンをクリックすると、保存先フォルダ指定の後、作成が開始されます。

<input type="checkbox"/> 患者	<input type="checkbox"/> 患者 × 疾患
<input checked="" type="checkbox"/> 患者 × 疾患 × 手術	<input type="checkbox"/> 患者 × 疾患 × 保存的治療
<input type="checkbox"/> 患者 × 疾患 × 治療法(手技)	<input type="checkbox"/> 患者 × 疾患 × 処置
<input type="checkbox"/> 患者 × 入院	<input type="checkbox"/> 患者 × 病理
<input type="checkbox"/> 患者 × その他	

④ 「その他のオプション」では、出力時の文字コードを選択します。以下の基準を参考に選択してください。

「既定のコードで出力」…WindowsXP/Vista/7 を使用している方

「UNICODE (UTF-8) で出力」※…WindowsXP/Vista/7 を使用しているが、「既定のコードで出力」をした集計データが文字化けし、正しく表示されなかった方

・MacOSX を使用している方

・作成された集計データをWindows XP/Vista/7 と MacOSX どちらでも使用したい方

⑤ 集計データ作成終了後に、使用したPRS ファイルを削除する場合は、「アプリケーション終了時にPRS ファイルを自動削除する」にチェックを入れてください。

⑥ 画面右下の「集計データ作成」ボタンをクリックすると、集計データが作成されます。作成された集計データは、使用したPRS ファイルが保存されている「PRS 書出yyyyymmdd_HHMM」フォルダの中に保存されます。

「完了」ウインドウが表示されれば、集計データ作成は完了です。

名前	更新日時	種類	セ
PRS	2009/06/10 12:58	ファイル フォルダ	
集計データ作成2009061...	2009/06/10 13:18	ファイル フォルダ	

作成された集計データフォルダ表示例

作成された集計データは、Excel 等の表計算ソフトや、csv ファイルを読み込むことが可能なアプリケーションで開くことができます。

作成が完了できましたエクセル等で、眼瞼下垂及び腋臭症を抜粋して「その他の分類」症例のカウン
トを行っていただけますようお願い申し上げます。